

- 本製品を火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。
- 保管時および運搬時は、化学薬品類や刃物や鋭利な物と接触させないでください。

## ■ 耐用年数

○本製品の強度は通常の使用においても時間経過によって低下します。本製品が消耗品であるということ意識したうえでご使用ください。製品の使用中・廃棄の判断は、適切なお手入れや保管が施されていることを前提に、使用頻度に応じて以下を目安としてください。ただし、初めての使用であっても大きな墜落で強い衝撃を受けた本製品は外観上の損傷が無くとも潜在的にはダメージを受け強度が低下していますので、直ちに使用を中止して廃棄してください。使用の前後には毎回必ずハーネスの状態に問題が無いか確認してください。また、使用履歴を記録し、廃棄時期判断の参考にしてください。

- ・月一度の使用頻度で約3～5年
- ・週一度の使用頻度で約1～2年
- ・毎日の使用頻度で4～6ヶ月

○下記の要因で製品の強度は著しく低下します。下記を参考にして使用前の点検をしてください。もし少しでも異常を感じた場合には直ちに使用を中止し、新しいものと取り換えてください。

- ・強い衝撃を伴う墜落
- ・細かな砂を含んだ状態での使用
- ・長期使用による紫外線劣化
- ・錆や金属腐食
- ・ロープや岩との摩擦、焼け、繊維切れ、縫い目のほつれ
- ・岩や他のクライミング用品などの鋭いエッジとの接触

## ■ 破棄方法

- 本製品を使用しなくなった場合は、以後使用されることが無いようにテープを切るなどして廃棄してください。
- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

## ■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

## ■ 仕様・サイズ

品番：1826332  
 品名：ビンセント  
 重量：460g(フリーサイズ) ※本体のみの重量です

認証：CE 0120 EN 12277  
 認証機関：APAVE SUDEUROPE SAS(n°0082)-CS60193-13322 MARSEILLE CEDEX16-France  
 ロットナンバー：本製品の原産国表示に記載

## ■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

製造者 ※以下社名と所在地連絡先

TRANGO Co.,Ltd 587-11, Anaji-ro, Gyeyang-gu, Incheon, 21076, Korea  
 Tel:+82(32)555-3945 Fax:+82(32)555-3946

### 輸入販売元

株式会社 **モンベル** 本社 〒650-0013 大阪市西区新町2-2-2 Tel. 06-6531-3544 フリーコール：☎ 0088-22-0031  
 商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで モンベルホームページ <http://www.montbell.jp> 07-685-1905

TRANGO

共通取扱説明書

ビンセント

Vincent

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

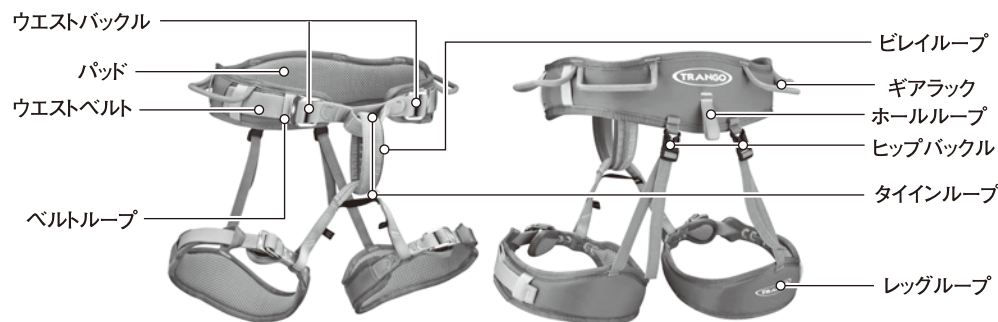
ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものであり登山、クライミングの安全システム全体を解説するものではありません。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

## ■ 特長

本製品はウエストベルトに調節バックルを左右2か所設け、広いサイズに対応したクライミング用ハーネスです。型崩れしにくい樹脂製のギアループを採用しています。さらに、レッグループはサイズ調節が可能なバックル付きです。

## ■ 各部の名称



## ■ 安全上の注意 必ずお読みください

**⚠ 危険** 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

○登山、クライミングは常に潜在的な危険をはらんでいます。たとえ用具の正しい選択、使用、お手入れ、保管を行なっても重傷や死亡事故などに至る危険性を完全に排除することは出来ません。個人の責任において登山、クライミングを行ってください。(株)モンベルでは本製品の誤った使用に起因する損害や重傷、死亡事故に対していかなる責任をも負いません。

○本製品を実際にご使用になる前に適切なサイズであるか、使用目的に適した快適性を備えているかを確認するため、本製品を着用し安全な状況でぶら下がりテストを行ってください。

○ギアラックにメインロープを結んだり、ビレイループとして使用しないでください。

○ウエストベルトはウエストバックルに正しく通し、必ず末端の余りが10cm以上になるようにしてください。余りが無い状態で、荷重するとウエストベルトがすり抜け、解放する恐れがあるため大変危険です。

**警告** 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。  
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品はタイプCハーネスに分類され、ヨーロッパ規格(EN12277)登山用ハーネスの安全基準と試験方法に適合した登山、アルパインクライミング、スキー登山専用ハーネスです。その他の用途には使用しないでください。
- 本製品は上記の安全基準に適合していますが、いかなる状況に対しても永久的に機能性、安全性を発揮するものではありません。
- 実際のクライミングにおいては本製品以外にも様々なクライミング用品を同時に併用することになります。併用するそれぞれのクライミング用品が CE マークの表記を持つ適切な登山・クライミング用品である事を確認し、正しい使用方法や機能的な限界を確実に理解してください。さらに各用品の組合せ利用について妥当性を確認する必要があります。
- 経験が十分でない場合は経験豊かなクライマーの指導のもと、装着してください。
- 使用前は毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 強い衝撃を受けた本製品は外観に損傷が無くとも極端に強度が低下していますので破棄してください。
- キャニオニングやケイビングでは本製品の消耗度合いが大幅に高まります。
- 本製品の使用中に遭遇しうる困難な状況を想定して救助計画や実行方法について準備しておいてください。
- 50℃を超えたり-30℃を下回る環境では製品の素材が影響を受け、強度を失います。なお、本製品に使用されている高弾性ポリエチレンの融点は 140℃です。ナイロンやポリエステルと比べて融点が低いことを十分理解してください。
- バッテリー液(強酸)や漂白剤(強アルカリ)などの化学薬品を浴びた場合、金属部分の腐食や繊維部分の変質により損傷を受けている恐れがありますので使用しないでください。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。

**■ 使用前の点検**

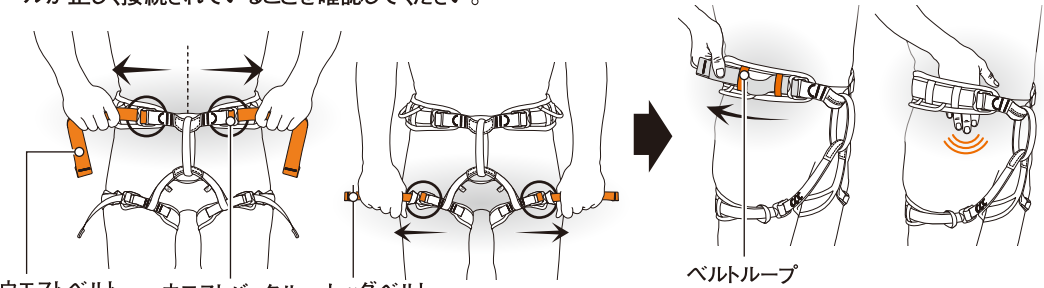
使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。  
異常が見られた場合は使用しないでください。

- 各バックルは正しく機能するかどうか
- テープに焼け、切れ目、縫い目のほつれなどがいないか
- 金属部分にサビや金属腐食が発生していないか
- 退色などの紫外線劣化が発生していないか

**■ 使用方法**

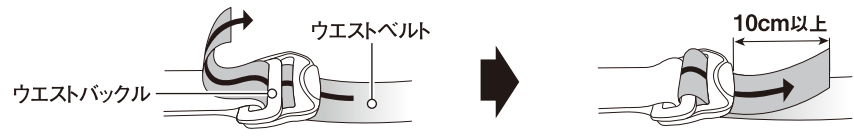
バックパックを背負う場合は墜落時にバックパックの重みで体が逆さまになるのを軽減するため、本製品と市販のチェストハーネス(タイプDハーネス)との併用をお勧めします。

- 本製品の調節**  
本製品を使用する前に、必ずレッグループの長さや位置が体にフィットするように、ヒップバックルで調節してください。
- 着用方法**  
ウエストバックルにウエストベルトを通し、体にフィットするようにウエストベルトを引きます。その後、脚にフィットするようにレッグベルトを引きます。余分なウエストベルトはベルトループに差し込んでください。最後に身体とハーネスの間に掌が入る程度の余裕があるか確認をして完了です。使用の前にウエストバックル、ヒップバックルが正しく接続されていることを確認してください。



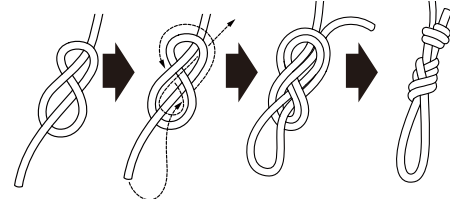
**危険** バックルの通し方は命にかかわる重要なポイントです

ウエストベルトは下のイラストのようにウエストバックルを通します。このとき、ベルトの末端の余りが10cm以上必要です。余りが無い状態で荷重するとベルトがすり抜け、解放する恐れがあるため大変危険です。余りが無い場合は利用者の体格が本製品の設定対応サイズを超えている為、使用しないでください。



○ **ロープの結び方**

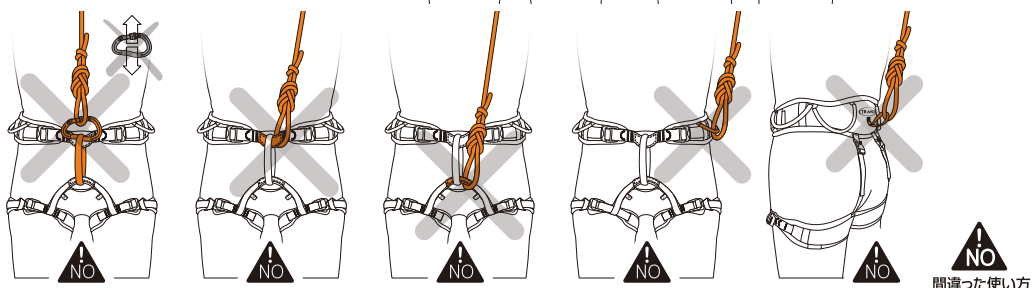
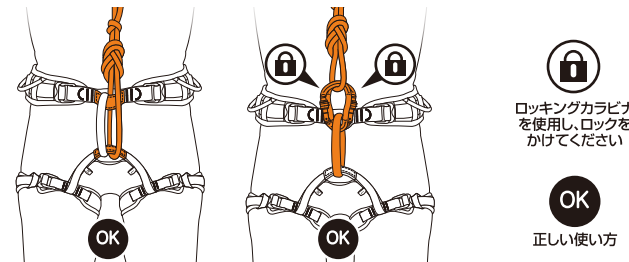
本製品にロープを接続する際は2ヶ所のタインループにロープを通し締結します。ロープの締結には「8の字」結びを推奨します。その際、結び目から出たロープ末端の余りは安全確認のため30cm以上となるようにし、末端処理(片結び)をしてください。



○ **ロープの接続方法**

ロープは本製品に直接結びつけるか、ロッキングカラビナを通して接続してください。ピレイループ、ギアラックに接続しないでください。

ギアラックの耐荷重量：5kg



**■ お手入れ方法**

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 海岸やその近くでのクライミングの際は直接海水に浸らなくても本製品に塩分が付着します。使用後は必ず真水で洗ってください。
- 水洗い以上のお手入れは不要です。汚れがひどい場合は40℃までのぬるま湯と中性洗剤を使ってください。洗剤成分が残らぬよう十分にすすぎをかけてください。乾燥は直射日光を避け風通しの良い日陰を選んでください。

**■ 保管方法と運搬方法**

- 本製品は収納用バッグ等に入れて運搬もしくは保管し、化学薬品との接触、直射日光下での放置を避けてください。保管する際は0℃以上で風通しの良い冷暗所で保管してください。湿度の高い環境での保管は、金属部分の腐食、繊維部分の変質・強度低下の恐れがあります。
- 使用の有無や保管状態にかかわらず、本製品は時間の経過とともに徐々に素材の強度が失われてゆきます。また直射日光下での放置はさらに著しく強度が失われますので避けてください。